



12月園だより

ゆりか保育園
871-0132

2014年度 総主題 あふれる愛 ～これからともに～

聖書のみことば

今日ダビデの町に、あなた方のために救い主がお生まれになった。この方こそ主なるキリストである。
(ルカによる福音書2:11)

- * 今月の主題
 - 0・1・2歳児 ・クリスマス、うれしい
 - 3・4・5歳児 ・クリスマスの喜び
- * 今月の目標
 - 0・1・2歳児 ・保育者や身近な友だちと一緒にクリスマスを楽しみに待ち、祝う
 - 3・4・5歳児 ・クリスマスのさんびかを歌うことを楽しむ
 - ・クリスマスの出来事を知り、喜び、祝う
 - ・まわりの人々、社会・世界の出来事にも目を向け、恵みをわかちあう

落ち葉が風に舞う季節となりました。街のあちらこちらでクリスマスのイルミネーションが見られるようになり、今年もあとひと月を残すのみとなりました。

今月はイエス様のお誕生日、クリスマスがあります。子どもたちとアドベントカレンダー、飾り、聖誕劇の練習等を通してクリスマスを楽しみに待ち、そして当日は心からお祝いしたいと思います。

聖誕劇にでてくる三人の博士のことは皆さんご存知でしょう。それでは四人目の博士がいたという話は知っていますか？その話を紹介したいと思います。聖書に、星に導かれた東方の博士達が「黄金、乳香、没薬」を捧げ、幼子イエスの誕生を祝い、礼拝したと書かれています。しかし、四人目の博士がいたという伝説があるそうです。その博士の名前はアルタバン。彼は他の三人の博士と共に、救い主に会いに出かけることを決心し、自分の全財産を売り払い、贈り物としてサファイヤ、ルビー、真珠の三つの宝石を買い旅立ちました。しかし、砂漠で瀕死の病人を介抱したため、三人の博士との待ち合わせに遅れてしまい、ベツレヘムでのイエスの誕生に間に合いませんでした。彼はイエスに会いたい一心で旅を続けました。旅の途中で病気や怪我で苦しむ人たち、困っている人たちを放ってはおかず、用意した宝石も手放し手を差し伸べました。そうしているうちに三十三年という時が流れ、年老いた彼はやっとエルサレムに着きました。イエスが近くにいると聞いた彼は、最後の力を振り絞りイエスの元に向かいます。しかし、イエスは処刑され、とうとう彼はイエスに会うことはできませんでした。悲しみにくれ、その命も尽き果てようとした時、奇跡が起こります。命の灯が消えかけたその瞬間、復活

今月の予定



日	月	火	水	木	金	土
	1 エアロビクス	2 おもにつき大会 王子動物園 わかば・きのみ	3 絵画あそび	4 英会話あそび	5	6
7	8 幼児礼拝 園長お話	9 お誕生会	10 身体測定 はな	11 ふたば	12	13
14	15 身体測定 わかば	16 つぼみ・めばえ	17	18	19 クリスマスお祝い 会りハーサル	20 クリスマス お祝い会 職員会
21	22 避難訓練 身体測定きのみ 金沢デパート 訪問 きのみ	23 天皇誕生日	24 キャロリング きのみ	25	26	27 お弁当日
28	29 休園	30	31	27年1/1	2	3

したイエスが彼の前に現れたのです。彼はイエスのために用意していた宝石が今はないことを謝ります。しかし、イエスは「その贈り物は全て受け取っている」と答えるのです。「いつでも、最も小さき私の兄弟にしてくれたことは、私にしてくれたのと同じなのだから」と。四人目の博士アルタバン、彼の贈り物が全て救い主に届いていたことを知り、深い慰めと満足を得て息を引き取りました。 皆さん良いクリスマスと新年を！

歳末愛の餅つき大会

12月2日（火）
わかば・きのみ組は神戸楽生会主催のお餅つき大会に招かれ王子動物園へ行きます。

キャロリング

12月24日（水）
きのみ組の子どもたちが白いケープを着けてクリスマスキャロルを歌いながら街を歩きます。

クリスマス会

12月20日（土）9:00～11:30
灘区民ホール5F マリーホール
詳しくはお手紙で。



雪あそび

1月7日（水）
わかば・きのみ組が六甲山スノーランドへ雪あそびに行きます。詳しくはお手紙で。